



BUDDIES

コンサート・ツアー
業界内の裏話

VOL.4 【2002年8月17,18日】 Intex 大阪 5号館 SUMMER SONIC 2002 の巻

アンケートに協力していただいた皆様、お忙しい中ご協力ありがとうございました。

※「BUDDIES」に関するご意見、ご感想、苦情は opi@msi-japan.com までお気軽にお寄せください!

お客様にとって良い仕事をする為の貴重なご意見を現場に反映させていただきます。

- Jeff Good 氏・・・"Vex Red" FOH サウンドエンジニア
- Paul Ramsay 氏・・・"Siouxsie & Banshees" FOH サウンドエンジニア
- Tom Evans 氏・・・"The Reindeer Section" FOH サウンドエンジニア
- Philippe Dubich 氏・・・"The Street" FOH サウンドエンジニア
- Ajay Sahhar 氏・・・"Mum" FOH サウンドエンジニア

MSIジャパンと一緒に仕事をしていていかがでした?

- 元気?サマーソニックと一緒に仕事できて楽しかったよ。イベントはとてもスムーズにいったね。MSI JAPANと仕事したことはとても楽しい経験だったよ。僕が接したMSI JAPANのスタッフ全員は見識があってフレンドリーで、エンジニアとしての僕の仕事を両日ともとても扱いやすくしてくれたよ。
- 両日ともサウンドクルー達はとても親切で、機材は全てよく機能して、音もよかったよ。またMSI Japanと仕事してみたいよ。
- 全メンバーは日本でとても素晴らしい時間を過ごせたよ。U.K.へ戻ってきてからレディング、リーズ、グラスゴーでギグがあって、日本で僕達はどれだけ甘やかされたか釘をさされたよ!とてもプロに徹していて、まとめられていて、全てをとてもスムーズに進行できたよ。
- 僕が会ったなかで最もプロに徹していたチームのうちの一つはMSI JAPANだから、一緒に仕事して本当に気楽にいったよ。
- MSI JAPANと一緒に仕事をする上で、十分なプロに徹した会社であると分かったよ。テクニシャン達は実に助けになり、丁寧で、親切でしたよ。僕はなんの問題に出くわさなくて、彼らはいつも提案に耳を傾けようとしてくれたし、違うアイデアを試みてくれたよ。準備してくれた機材はファーストクラスだったね。

V-DOSCについてどう思いました?

- V-DOSCシステムはいつも僕の大好きなシステムの一つだよ。アレーのカバレッジとパターンはいつも一貫性があるって、リグが必要とする調整は、たいていのラインアレー部類のシステムよりかなり少なくすみます。
- 僕はV-DOSCのファンなんだ。以前に何度も使わせてもらったよ。V-DOSCに欠けている部分っていうのはSub Bassだと僕は時々感じるんだけど、MSI JAPANは僕がほしいパンチに乏しいMSI Subsを使っていたね。50hzかまたは低いLow subsを引き起こすことができたけど、キックドラム用(少し高めのエリアおよそ60 - 80hz)に欲しかったパンチがなかったね。
- PAサウンドは素晴らしかった。ちょうど会場にぴったりのサウンドだった。
- 世界で最高のシステムはV-DOSCだと僕は思うよ。AdamsonのY-Axisとともにね。
- 素晴らしいシステムだよ。クールで、歯切れがよく、調和のとれたNexo-Alpha システムが唯一のライバルかな。

ステージ上のサウンドはどうでした?

- ステージ上のモニターサウンドもまたかなりの聞きごたえがあったよ。僕たちがオペレートした空間はとても低音がきいていて反響したんだ。高い音質のステージモニターには、引き締まっていて、歯切れのよい音をステージ上でパフォーマンスのために保つのが手掛かりだったんだよ。
- 初日の大阪ではエンジョイできなかったよ。空間がとても反響していて、バンドは実際のところとてもうまく演奏できなかったよ。僕はサウンドをよくするために空間とバンドと戦ってて厄介だった。でも、2日目の東京の空間は大阪より大きかったけど、システムとともにミックスしやすく僕にとってより良いサウンドになったと思うよ。またバンドもより優れた演奏をしたよ。東京のショーについての僕の唯一の批評は、Sub bass帯域が場所によって移り変わりがちだと気づいたことだよ。空間の真ん中がSub bass帯域がたまっているだけじゃなく、サイドでもたまっている感じがした。
- あいにくバンドとモニターエンジニア間に言葉の問題があったと思うんだ。バンドを知っている僕たちのエンジニアがいればよかったはずだろうけどね。13人ものメンバーはこじれるよね!
- モニターエンジニアのスパイクに聞いてください。(すいません。彼の連絡先知りません)
- 大阪と東京の両方の、所定サイズの空間で仕事するのは難しかった。だけど、僕が成し遂げたミックスと、障害が前提であったけど、全体的なサウンドに、僕はとてもハッピーだったよ。もちろんサウンドシステムの質に非常に助けられたんだけどね。

何かコメントをいただけますか。

- 全面的にMSI JAPANと一緒に仕事した僕の体験は、とてもポジティブであって、また今後彼らと仕事するのを期待しているよ。
- 理想的にはMSI JAPANがMidas XL4卓を使っていたらうれしかったよ。でもこれは個人的な選択なだけであって、外部機材のよりよい選択があればいいでしょうね。
- とても感心したよ。また一緒に仕事したいよ!
- PA機材の品質とともに、MSI JAPANチームのようにプロフェッショナルな人たちに出会うチャンスがあると、この仕事は世界で一番素晴らしいことだと気づきます。全ての方に感謝してます。
- 今一度、サウンドテクニシャンとして日本で仕事することは、大きな喜びであって、素晴らしいシステムとともに親切なスタッフがあり、そしてストレスがないことだと分かったよ。

写真コーナー



写真左
Jeff Good from Vex Red
写真右 左から
Paul Ramsay from Siouxsie & The Banshees



写真左 左から
Thomas Meredith Evans
from The Reindeer Section
Philippe Dubith from The Streets
写真右
Hitoshi Omori from The Skylarks



写真左
Jukka Wahlsten from Hanoi Rocks
写真右
Miyazaki-san from Soft Ballet



写真左
Philippart Vince from Millionai
写真右
Steve Weston from Relish



写真左
Ajay Saggar from Mum
写真右
Fredrik Holmstedt from Hives